

# 害獣駆除におけるドローン活用の実証実験

## 報告書（簡易版）

### 1、はじめに

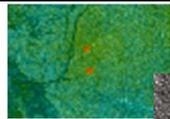
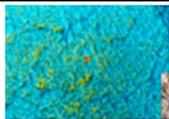
近年、野生鳥獣の被害は深刻化・広域化しており、農作物被害額は全国で年間200億円を超え、被害現場では、被害対策技術は普及しつつありますが、集落周辺での加害獣は増加しており、対策用柵の周辺からのシカやイノシシの侵入や被害対策が困難なほど頭数が多いサル等の群れなど、被害軽減が困難な事例が多発しています。鳥獣被害は営農意欲の減退、耕作放棄・離農の増加、さらには森林の下層植生の消失等による土壌流出、希少植物の食害、車両との衝突事故等の被害ももたらしており、被害額として数字に表れる以上に農山漁村に深刻な影響を及ぼしています。



### 2、実証実験の目的

有害駆除を担ってきたハンターの過疎高齢化及び狩猟免許者が減少し、それに伴う猟犬の減少及び動物愛護の観点など、今までの狩猟方法の見直しや問題の改善及び今後の狩猟のあり方を模索するに当たり、当協会としてドローンを活用する事により野生環境の問題の改善を一つでも解決し今後の狩猟方法のあり方を確立することを目的とし行いました。

### 3、実験結果

	第一回	第二回	第三回
場所	静岡県賀茂郡南伊豆町（蛇石）		
日時	2020年11月22日	2020年12月27日	2021年2月7日
天候	晴・曇／時々雨	晴・曇／時々雨	晴
最高気温	20.5℃	13.2℃	14.8℃
機材	PARROT ANAFI THERMA	PARROT ANAFI THERMA Mavic2 Enterprise Dual	PARROT ANAFI THERMA
実績	 鹿2頭確認	 鹿1頭確認	確認出来ず
結果	捕獲出来ず	 鹿1頭捕獲	—

※詳細を記した報告書は別途ご用意しておりますので協会ホームページよりお問い合わせください。